

大学教育再生加速プログラム（AP） 事後評価調書

【公表】

1. 整理番号	49
2. 大学等名	神戸大学
3. テーマ	IV. 長期学外学修プログラム（ギャップイヤー）
4. 取組学部等名	全学[大学教育推進機構、文学部、国際文化学部、発達科学部、国際人間科学部、法学部、経済学部、経営学部、理学部、医学部、工学部、農学部、海事科学部、国際教育総合センター]
5. 事業期間	平成27年度～令和元年度（5年間）

【公表】

8. 事業の概要（※400字以内）	(399文字)
<p>「神戸グローバルチャレンジプログラム」は、1・2年生の1つのクォーターをギャップタームとして設定し、国際的なフィールドで学生が行う自主的な活動を、「グローバルチャレンジ実習」として単位認定する。プログラムに参加する学生は、「課題発見・解決型グローバル人材」として本学の全学生が卒業時に身に付けるべき3つの能力「神戸スタンダード」の必要性を体感し、「学びとは何か」を主体的に考え、「学びの動機づけ」を得る。国際的なフィールドで活動を行うことから、学生は異文化環境の下で自らの体験に基づき課題発見・解決能力の必要性に気づくことができる。これらの気づきにより、学生は主体的な学修姿勢を身につけ、その後の海外留学等の国際的なフィールドでの更なる活動にチャレンジすることが期待される。学生は本プログラムに参加することを通じて、本学が独自に設定したチームワーク力、自己修正力、課題挑戦力を身につけることができる。</p>	